

昭和 45 年度政府関係機関暫定予算

(昭和 45 年度政府関係機関暫定予算参照書添付)

第 63 回国会(特別会)提出

総 目 録

昭和45年度政府関係機関暫定予算

予 算 総 則

1 ページ

甲号収入支出暫定予算

5

(添付)

昭和45年度政府関係機関暫定
予算参照書昭和45年度政府関係機関収入
支出暫定予算予定計算書等

11

昭和 45 年度政府関係機関暫定予算目録

	ページ
予 算 総 則	1
甲号収入支出暫定予算	5
日 本 専 売 公 社	5
日 本 国 有 鉄 道	5
日 本 電 信 電 話 公 社	6
国 民 金 融 公 庫	7
住 宅 金 融 公 庫	7
農 林 漁 業 金 融 公 庫	7
中 小 企 業 金 融 公 庫	8
北 海 道 東 北 開 発 公 庫	8
公 営 企 業 金 融 公 庫	8
中 小 企 業 信 用 保 険 公 庫	9
医 療 金 融 公 庫	9
環 境 衛 生 金 融 公 庫	9
日 本 開 発 銀 行	9
日 本 輸 出 入 銀 行	10

(添 付)

昭和45年度政府関係機関暫定予算参照書目録

昭和45年度政府関係機関収入支出暫定予
算予定計算書等

日本専売公社	11	ページ
甲号収入支出暫定予算予 定計算書	11	
日本国有鉄道	21	
甲号収入支出暫定予算予 定計算書	21	
損益勘定	21	
資本勘定	23	
工事勘定	25	
日本電信電話公社	33	
甲号収入支出暫定予算予 定計算書	33	
損益勘定	33	
資本勘定	36	
建設勘定	38	
国民金融公庫	45	

甲号収入支出暫定予算予 定計算書	45
住宅金融公庫	49
甲号収入支出暫定予算予 定計算書	49
農林漁業金融公庫	53
甲号収入支出暫定予算予 定計算書	53
中小企業金融公庫	57
甲号収入支出暫定予算予 定計算書	57
北海道東北開発公庫	61
甲号収入支出暫定予算予 定計算書	61
公営企業金融公庫	65
甲号収入支出暫定予算予 定計算書	65
中小企業信用保険公庫	69
甲号収入支出暫定予算予 定計算書	69
医療金融公庫	73

甲号収入支出暫定予算予 定計算書	73	
環境衛生金融公庫	77	
甲号収入支出暫定予算予 定計算書	77	
日本開発銀行	81	
甲号収入支出暫定予算予 定計算書	81	
日本輸出入銀行	85	
甲号収入支出暫定予算予 定計算書	85	

昭和45年度政府関係機関暫定予算

昭和 45 年度政府関係機関暫定予算

予 算 総 則

第 1 章 総 則

(収入支出暫定予算)

第 1 条 次に掲げる各政府関係機関の昭和 45 年度収入支出暫定予算は、「甲号収入支出暫定予算」に掲げるとおりとする。

日 本 専 売 公 社
日 本 国 有 鉄 道
日 本 電 信 電 話 公 社
国 民 金 融 公 庫
住 宅 金 融 公 庫
農 林 漁 業 金 融 公 庫
中 小 企 業 金 融 公 庫
北 海 道 東 北 開 発 公 庫
公 営 企 業 金 融 公 庫
中 小 企 業 信 用 保 険 公 庫
医 療 金 融 公 庫
環 境 衛 生 金 融 公 庫
日 本 開 発 銀 行
日 本 輸 出 入 銀 行

(暫定予算の期間)

第 2 条 この暫定予算は、昭和 45 年 4 月 1 日から 4 月 18 日までの期間に係るものである。

第 2 章 日 本 専 売 公 社

(借入金の限度額)

第 3 条 「日本専売公社法」(以下この章において「専売公社法」という。)第 43 条の 14 第 2 項の規定による短期借入金の限度額は、130,000,000 円千円とする。

(流用の制限)

第4条 日本専売公社(以下この条において「専売公社」という。)がその経費の金額を相互に流用し、又はその経費に他の経費の金額を流用する場合において、専売公社法第43条の2の規定により大蔵大臣の承認を受けなければならない経費は、次に掲げるとおりとする。

- (1) 役員に対して支給する給与に要する経費
- (2) 職員に対して支給する基本給、扶養手当及び暫定手当(以下「基準内給与」と総称する。)に要する経費
- (3) 職員に対して支給する通勤手当、特殊勤務手当、宿日直手当、超過勤務手当、休職者給与その他専売公社が大蔵大臣の承認を受けて定める手当に要する経費
- (4) 交際費に要する経費

第3章 日本国有鉄道

(借入金等の限度額)

第5条 「日本国有鉄道法」(以下この章において「国有鉄道法」という。)第42条の2第2項の規定による長期借入金又は短期借入金の限度額は、次に掲げるとおりとする。

借 入 金	限 度 額
長期借入金	15,600,000千円
短期借入金	35,000,000

(流用の限度)

第6条 日本国有鉄道(以下この条において「国有鉄道」という。)がその経費の金額を相互に流用し、又はその経費に他の経費の金額を流用する場合において、国有鉄道法第39条の14第2項の規定により運輸大臣の承認を受けなければならない経費は、次に掲げるとおりとする。

- (1) 役員に対して支給する給与に要する経費
- (2) 職員に対して支給する基準内給与に要する経費
- (3) 職員に対して支給する通勤手当、特殊勤務手当、宿日直手当、超過勤務手当、休職者給与その他国有鉄道が運輸大臣の承認を受けて定める手当に要する経費
- (4) 交際費に要する経費

2 前項に規定するもののほか、国有鉄道法第39条の14第2項の規定により国有鉄道が運輸大臣の承認を受けなければならない経費は、工事勘定のうち総

係費以外の経費の金額を他の経費に流用する場合におけるこれらの経費とする。

第4章 日本電信電話公社

(借入金等の限度額)

第7条 「日本電信電話公社法」(以下この章において「電電公社法」という。)第62条第2項の規定による電信電話債券又は一時借入金の限度額は、次に掲げるとおりとする。

債 券 等	限 度 額
電信電話債券 「電信電話設備の拡充のための暫定措置に関する法律」第2条から第8条までの規定による引受け又は受益者の引受けにより発行するもの	15,000,000千円
一時借入金	40,000,000

2 前項に規定する電信電話債券の発行価格が額面金額を下回るときは、発行価格差減額をうめるため必要な金額を同項の限度額に加算した金額を限度額とする。

(流用の限度)

第8条 日本電信電話公社(以下この条において「電電公社」という。)がその経費の金額を相互に流用し、又はその経費に他の経費の金額を流用する場合において、電電公社法第53条第2項の規定により郵政大臣の承認を受けなければならない経費は、次に掲げるとおりとする。

(1) 役員に対して支給する給与に要する経費

(2) 職員に対して支給する基準内給与に要する経費

(3) 職員に対して支給する通勤手当、特殊勤務手当、宿日直手当、超過勤務手当、退職者給与その他電電公社が郵政大臣の承認を受けて定める手当に要する経費

(4) 交際費に要する経費

2 前項に規定するもののほか、電電公社法第53条第2項の規定により電電公社が郵政大臣の承認を受けなければならない経費は、建設勘定のうち総係費以外の経費の金額を他の経費に流用する場合におけるこれらの経費とする。

第5章 国民金融公庫、住宅金融公庫、農林漁業金融公庫、中小企業金融公庫、北海道東北開発公庫、公営企業金融公庫、中小企業信用保険公庫、医療金融公庫、環境衛生金融公庫、日本開発銀行及び日本輸出入銀行

(借入金の限度額)

第9条 次の表の左欄に掲げる各公庫の「公庫の予算及び決算に関する法律」第5条第2項第1号の規定による借入金の限度額は、それぞれ右欄に掲げるとおりとする。

公 庫	限 度	額
国民金融公庫	借 入 金	6,000,000千円
住宅金融公庫	借 入 金	6,000,000
医療金融公庫	借 入 金	600,000
環境衛生金融公庫	借 入 金	1,100,000

(保険契約等の限度額)

第10条 次の表の左欄に掲げる各公庫の中欄に掲げる法律の規定による金額の限度は、それぞれ右欄に掲げるとおりとする。

公 庫	根 拠 規 定	限 度	額
住宅金融公庫	「住宅融資保険法」第6条	保険価額の総額	2,000,000千円
中小企業信用保険公庫	「中小企業信用保険公庫法」第18条第2項	保険価額の総額	75,000,000
		貸付金の総額	600,000

(流用の制限)

第11条 日本開発銀行又は日本輸出入銀行がその経費の金額を相互に流用し、又はその経費と他の経費との間にその金額を相互に流用する場合において、「日本開発銀行法」第31条第1項又は「日本輸出入銀行法」第33条第1項の規定により、大蔵大臣の承認を受けなければならない経費は、次に掲げるとおりとする。

- (1) 役職員に対して支給する給与に要する経費
- (2) 交際費に要する経費

甲号 収入支出暫定予算

政府関係機関	収 入		支 出		
	項	金 額 (千円)	項	金 額 (千円)	
日本専売公社	たばこ事業収入	39,790,919	給与其他諸費	3,053,712	
	塩事業収入	2,400,562	たばこ事業費	5,554,203	
	共通収入	42,981	塩事業費	2,442,961	
			共通費	305,960	
			支払利子	390,000	
	合 計	42,234,462	合 計	11,746,836	
日本国有鉄道 損益勘定	運輸収入	57,576,002	給与其他諸費	31,139,104	
	雑収入	1,636,223	営業費	6,367,685	
			保守費	7,789,061	
			管理共通費	918,569	
			受託工事費	200,000	
			利子及債務取扱諸費	507,872	
			資本勘定へ繰入	12,289,934	
		合 計	59,212,225	合 計	59,212,225
	資本勘定	損益勘定より受入	12,289,934	債券及借入金償還	4,545,000
		資産充当	255,066	工事勘定へ繰入	23,600,000
鉄道債券及借入金		15,600,000			
合 計		28,145,000	合 計	28,145,000	

政府関係機関	収入		支出	
	項	金額 (千円)	項	金額 (千円)
工事勘定	資本勘定より受入	23,600,000	一般線路増設等施設費	7,751,922
			車両費	4,969,000
			山陽幹線増設費	9,300,000
			総係費	1,579,078
	合計	23,600,000	合計	23,600,000
日本電信電話公社				
損益勘定	電信収入	1,021,158	給與其他諸費	17,876,547
	電話収入	47,202,643	営業費	7,543,093
	専用収入	1,879,782	保守費	3,807,060
	雑収入	1,386,817	管理共通費	2,076,905
			受託業務費	46,805
			利子及債務取扱諸費	4,346,340
			資本勘定へ繰入	15,793,650
	合計	51,490,400	合計	51,490,400
資本勘定	損益勘定より受入	15,793,650	債券及借入金等償還	351,720
	資産充当	2,700,000	建設勘定へ繰入	34,000,000
	設備料	3,345,070		
	電信電話債券	12,513,000		
	合計	34,351,720	合計	34,351,720
建設勘定	資本勘定より受入	34,000,000	電信電話施設費	29,137,734
			局舎建設費	2,481,060

政府關係機關	收 入		支 出		
	項	金額 (千円)	項	金額 (千円)	
	合計	34,000,000	總係費 合計	2,381,206 34,000,000	
政府關係機關	收 入			支 出	
	款	項	金額 (千円)	項	金額 (千円)
国民金融公庫	事業益金	事業益金	2,428,633	事業損金	500,737
	雑収入	事業益金	2,428,633		
		運用収入	15,393		
		雑収入	139,798		
	合計		2,583,824	合計	500,737
住宅金融公庫	事業益金	事業益金	2,967,435	事業損金	486,287
		事業益金	2,967,435	保険金	9,039
	住宅融資保険料収入	住宅融資保険料収入	11,863		
	雑収入	住宅融資保険料収入	11,863		
	合計		3,047,466	合計	495,326
農林漁業金融公庫	事業益金	事業益金	971,624	事業損金	116,567
		事業益金	971,624		

政府関係機関	収 入			支 出	
	款	項	金額(千円)	項	金額(千円)
中小企業金融公庫	雑収入		18,654		
		運用収入	13,606		
		雑収入	5,048		
	合計		990,278	合計	116,567
	事業益金		3,227,840	事業損金	223,496
		事業益金	3,227,840		
北海道東北開発公庫	雑収入		4,134		
		運用収入	2,790		
		雑収入	1,344		
	合計		3,231,974	合計	223,496
	事業益金		186,063	事業損金	61,122
		事業益金	186,063		
公営企業金融公庫	雑収入		1,629		
		運用収入	1,488		
		雑収入	141		
	合計		187,692	合計	61,122
	事業益金		100	事業損金	38,971
		事業益金	100		
	雑収入		4,065		
		運用収入	3,985		
		雑収入	80		
	合計		4,165	合計	38,971

政府関係機関	収 入			支 出	
	款	項	金額(千円)	項	金額(千円)
中小企業信用保険公庫	事業益金		3,000	事業損金	47,242
		事業益金	3,000	保険金	856,424
	保険料収入		275,406		
		保険料収入	275,406		
	回収金		463,987		
		回収金	463,987		
	雑収入		267		
		雑収入	267		
	合計		742,660	合計	903,666
医療金融公庫	事業益金		443,519	事業損金	22,675
		事業益金	443,519		
	雑収入		162		
		運用収入	32		
		雑収入	130		
	合計		443,681	合計	22,675
環境衛生金融公庫	事業益金		334,966	事業損金	144,526
		事業益金	334,966		
	雑収入		3,050		
		雑収入	3,050		
	合計		338,016	合計	144,526
日本開発銀行	事業益金		5,747,796	事業損金	517,177

10 甲号 収入 支出 政府関係機関暫定予算

政府関係機関	収 入			支 出	
	款	項	金額(千円)	項	金額(千円)
日本輸出入銀行		事業益金	5,747,796		
	雑収入		12,593		
		運用収入	11,343		
		雑収入	1,250		
	合計		5,760,389	合計	517,177
	事業益金		3,233,050	事業損金	480,576
		事業益金	3,233,050		
	雑収入		10,572		
		運用収入	10,284		
		雑収入	288		
合計		3,243,622	合計	480,576	

(添 付)

昭和 45 年度政府関係機関暫定予算参照書

昭和45年度1010日本専売公社

甲号 収入支出暫定予算予定計算書

区 分	昭和45年度暫定予算 予 定 額 (千円)	
1 収 入	42,234,462	
2 支 出	11,746,836	
〔収入支出暫定予算予定額内訳〕		
収 入		
項別区分並びに各項の見積の事由及び計算の基礎		
項	昭和45年度暫定予算 予 定 額 (千円)	見 積 の 事 由 及 び 計 算 の 基 礎
01 たばこ事業収入	39,790,919	1 製造たばこ売払代 最近までの販売実績を基礎とし、販売本数、単価等を見込んで算出 2 葉たばこ売払代 最近までの輸出実績、輸出見込み等を勘案して算出 3 雑収入 最近の実績額を基礎として算出
02 塩事業収入	2,400,562	1 塩売払代 最近までの一般用塩及びソーダ用塩の消費実績を基礎とし、売払数量を見込んで算出 2 雑収入 最近の実績額を基礎として算出

項		昭和45年度暫定予算 予 定 額 (千円)	見 積 の 事 由 及 び 計 算 の 基 礎	
03 共 通 収 入		42,981	1 診療収入 最近の診療収入実績を基礎として算出 2 雑収入 最近の実績額を基礎として算出	
支 出				
事 項 別 内 訳				
項	事 項	昭和45年度暫定予算 予 定 額 (千円)	説 明	
01	給与其他諸費	3,053,712	役職員に支給する給与等	
02	たばこ事業費	304,726	製造たばこの販売に要する回送保管費、業務費等	
	たばこの試験研究に必要な経費	23,068	たばこに関する試験研究費	
	葉たばこの調達に必要な経費	1,903,501	1 葉たばこの購入費並びに葉たばこの購入に要する回送保管費及び貯蔵品費 2 葉たばこの耕作指導及び購入に要する業務費等	
	葉たばこの再乾燥に必要な経費	414,611	葉たばこの再乾燥作業に要する材料品費、回送保管費、貯蔵品費、業務費等	
	製造たばこの製造に必要な経費	2,908,297	製造たばこの製造等に要する材料品費、巻紙費、回送保管費、貯蔵品費、業務費等	
03	塩事業費	5,721	塩の生産指導及び購入に要する業務費等	
	塩の販売に必要な経費	219,138	塩の販売に要する回送保管費及び業務費等	
	塩の試験研究に必要な経費	5,840	塩に関する試験研究費	

項	事 項	昭和45年度暫定予算 予 定 額 (千円)	説 明
04 共 通 費	塩の購入加工に必要な経費	2,212,262	1 国内塩及び輸入塩の購入費 2 精製塩等の部外加工費等
	専売事業の統括管理に必要な経費	261,738	たばこ事業及び塩事業の統括管理に要する事務費等
	診療に必要な経費	39,442	病院の管理費及び診療費
07 支 払 利 子	専売取締に必要な経費	4,780	たばこ事業及び塩事業の専売取締に要する事務費等
	利子の支払に必要な経費	390,000	借入金に対する利子

収入支出暫定予算予定額科目別表

科 目	昭和45年度暫定予算 予 定 額 (千円)	科 目	昭和45年度暫定予算 予 定 額 (千円)
収 入		01 給 与 其 他 諸 費	3,053,712
01 たばこ事業収入	39,790,919	02 たばこ事業費	5,554,203
02 塩事業収入	2,400,562	03 塩事業費	2,442,961
03 共通収入	42,981	04 共通費	305,960
収入合計	42,234,462	07 支払利子	390,000
支 出		支 出 合 計	11,746,836

日 本 専 売 公 社

昭 和 45 年 度 暫 定 予 算 事 業 計 画

1 たばこ事業

(1) 葉たばこの購入高

種 類	数 量	単 価(円)	金 額(千円)	備 考
外 国 葉	千kg 1,986	余 778	1,547,049	

(2) 製造たばこの製造高及び購入高

種 類	製造及び購入本数	備 考
国 内 生 産		
フ ィ ル タ ー 付		
や ま と	百万本 5	
こ は く	5	
ら ん	20	
ホ ー プ	540	
ホ ー プ(ロングサイズ)	240	
ピ ー ス	750	
ハイライト・デラックス	40	
ル ナ	90	
セ ブ ン ス タ ー	460	
チ ェ リ ー	190	
ハ イ ラ イ ト	5,630	
エ ム エ フ	50	

種 類	製造及び購入本数	備 考
ひ び き	百万本 240	
わ か ば	960	
エ コ ー	690	
計	9,910	
両 切		
富 士	百万本 5	
ピ ー ス	180	
ス リ ー エ ー	10	
い こ い	160	
し ん せ い	640	
ゴ ー ル デ ン バ ッ ト	60	
計	1,055	
口 付		
朝 日	百万本 30	
刻		
き き ょ う	千kg 10	
そ の 他		
桃 山	千kg 5	
パ ン ド ー ル 外	千本 2	

種 類	製造及び購入本数	備 考	種 類	売 払 数 量	単 価 ^(10本当) (円)	金 額(千円)
グ ロ リ ア	外 千本 100	国内生産小計及び合計の計 算に当つては、「刻」及び 「その他」の「桃山」につい ては、1gを1本として計算 した。次の「(3)製造たば この売払高」の表において も同様である。	わ か ば	百万本 970	30.00	2,910,000
パ ロ マ	外 270		ト リ オ	50	30.00	150,000
計	外 5千kg 372千本		エ コ ー	720	25.00	1,800,000
国 内 生 産 小 計	外 11,010百万本 372千本		計	9,860		39,540,000
輸 入 品	百万本 100		両 切			
合 計	外 11,110百万本 372千本		富 士	百万本 5	60.00	30,000
			ビ ー ス	180	50.00	900,000
		ス リ ー エ ー	10	35.00	35,000	
		い こ い	160	30.00	480,000	
		し ん せ い	660	25.00	1,650,000	
		ゴールドンバット	70	15.00	105,000	
		計	1,085		3,200,000	
		口 付				
		朝 日	百万本 30	15.00	45,000	
		刻				
		き き よ う	千kg 20	20.00	40,000	
		し ら ぎ く	5	20.00	10,000	
		計	25		50,000	
		小 計	百万本 11,000	(平均) 38.94	42,835,000	
		そ の 他				
		桃 山	千kg 4	40.00	16,000	
		バ ン ド ー ル	外 千本 3	(1本当) 240.00	720	
		グ ロ リ ア	外 100	(1本当) 65.00	6,500	
		パ ロ マ	外 300	(1本当) 50.00	15,000	
		計	外 4千kg 403千本		38,220	

(3) 製造たばこの売払高

種 類	売 払 数 量	単 価 ^(10本当) (円)	金 額(千円)
国 内 販 売			
フ ィ ル タ ー 付			
や ま と	百万本 4	65.00	26,000
こ は く	6	65.00	39,000
ら ん	30	60.00	180,000
ホ ー プ	540	50.00	2,700,000
ホ ー プ(ロングサ イズ)	250	50.00	1,250,000
ビ ー ス	760	50.00	3,800,000
ハイライト・デラ ックス	40	50.00	200,000
ル ナ	100	50.00	500,000
セブンスター	400	50.00	2,000,000
チェリー	150	50.00	750,000
ハイライト	5,540	40.00	22,160,000
エムエフ	50	40.00	200,000
ひびき	250	35.00	875,000

種 類	売 払 数 量	単 価 (10本当 10g当) (円)	金 額 (千円)
輸 入 品	百万本 50	95.00	475,000
合 計	外 11,054百万本 403千本		43,348,220
販 売 手 数 料			3,785,290
差引国内売払代			39,589,930
輸 出			
フィルター付・両切			
ハ イ ラ イ ト	百万本 20	20.00	40,000
ピ ー ス	2	25.00	5,000
計	22		45,000
売 払 高 合 計	外 11,076百万本 403千本		39,634,930

(4) 葉たばこの売払高

種 類	数 量	単 価 (円)	金 額 (千円)
在 来 種	千kg 100	1kg当 余 509	50,944
黄 色 種	80	余 448	35,871
バ ー レ ー 種	105	余 548	57,589
計	285		144,404

2 塩事業

(1) 塩の購入高

種 類	数 量	単 価 (円)	金 額 (千円)
国 内 塩	t 1t当 46,334	余 14,217	658,762
輸 入 塩	371,850	余 3,816	1,419,137
一 般 用 塩	33,850	余 4,250	143,863
ソ ー ダ 用 塩	338,000	3,773	1,275,274
計	418,184		2,077,899

(2) 塩の売払高

種 類	数 量	単 価 (円)	金 額 (千円)
一 般 用 塩	t 1t当 74,600	余 14,944	1,114,857
ソ ー ダ 用 塩	338,000	3,803	1,285,414
計	412,600		2,400,271

3 収入支出暫定予算予定額内訳					
科 目	昭和45年度暫定予算 予 定 額(千円)		科 目	昭和45年度暫定予算 予 定 額(千円)	
収 入			(試 験 研 究 費)	23,068	
01 たばこ事業収入	39,790,919		12 旅 費	1,065	
製造たばこ売払代	39,634,930		13 試 験 研 究 費	22,003	
葉たばこ売払代	144,404		(葉たばこ調達費)	1,903,501	
雑 収 入	11,585		23 葉たばこ購入費	1,547,049	
02 塩事業収入	2,400,562		12 旅 費	33,904	
塩 売 払 代	2,400,271		13 業 務 費	69,108	
雑 収 入	291		13 回 送 保 管 費	222,306	
03 共通収入	42,981		23 貯 蔵 品 費	31,134	
診 療 収 入	29,905		(葉たばこ再乾燥費)	414,611	
雑 収 入	13,076		12 旅 費	1,999	
収 入 合 計	42,234,462		13 業 務 費	82,411	
支 出			13 回 送 保 管 費	244,068	
01 給与其他諸費	3,053,712		23 材 料 品 費	75,273	
11 役 員 給	4,490		23 貯 蔵 品 費	10,860	
11 職 員 給	2,776,630		(たばこ製造費)	2,908,297	
11 休 職 者 給 与	11,883		12 旅 費	6,589	
11 諸 手 当	29,563		13 業 務 費	304,999	
15 共 済 組 合 負 担 金	231,146		13 回 送 保 管 費	110,277	
02 たばこ事業費	5,554,203		23 巻 紙 費	134,457	
(販 売 費)	304,726		23 材 料 品 費	1,980,063	
12 旅 費	15,259		23 貯 蔵 品 費	195,053	
13 業 務 費	153,033		23 製 造 た ば こ 購 入 費	176,859	
13 回 送 保 管 費	135,762		03 塩 事 業 費	2,442,961	
36 郵政事業特別会計へ繰入	672		(購 入 費)	5,721	

科 目	昭和45年度暫定予算 予 定 額(千円)		科 目	昭和45年度暫定予算 予 定 額(千円)	
12 旅 費	1,929		04 共 通 費	305,960	
13 業 務 費	3,792		(管 理 費)	261,738	
(販 売 費)	219,138		12 旅 費	31,412	
12 旅 費	2,748		13 事 務 費	230,126	
13 業 務 費	7,511		19 交 際 費	200	
13 回 送 保 管 費	208,879		(診 療 諸 費)	39,442	
(試 験 研 究 費)	5,840		12 旅 費	940	
12 旅 費	244		13 診 療 費	38,502	
13 試 験 研 究 費	5,596		(行 政 費)	4,780	
(塩 購 入 加 工 費)	2,212,262		12 旅 費	2,789	
23 塩 購 入 費	2,077,899		13 事 務 費	1,991	
13 荷 役 費	29,720		07 支 払 利 子		
13 包 装 費	10,830		99 支 払 利 子	390,000	
13 部 外 加 工 費	93,813		支 出 合 計	11,746,836	

昭和 45 年度 日本専売公社暫定予算資金計画

支 出		収 入	
区 分	昭和45年度暫定予算予定額(円)	区 分	昭和45年度暫定予算予定額(円)
前 年 度 末 払 金 支 出	18,673,724	前 年 度 売 掛 金 及 び 未 収 金 収 入	958,781,743
本 年 度 支 出	11,728,162,276	本 年 度 収 入	40,932,662,000
借 入 金 償 還			
長 期 借 入 金	20,000,000,000		
計	31,746,836,000	計	41,891,443,743
翌 日 へ の 繰 越 金	15,428,272,352	前 年 度 よ り の 繰 越 金	5,283,664,609
合 計	47,175,108,352	合 計	47,175,108,352

昭和45年度 1020 日本国有鉄道

甲号 収入支出暫定予算予定計算書

1021 損 益 勘 定

区 分	昭和45年度暫定予算 予 定 額 (千円)	
1 収 入	59,212,225	
2 支 出	59,212,225	
〔収入支出暫定予算予定額内訳〕		
収 入		
項別区分並びに各項の見積の事由及び計算の基礎		
項	昭和45年度暫定予算 予 定 額 (千円)	見 積 の 事 由 及 び 計 算 の 基 礎
01 運 輸 収 入	57,576,002	旅客収入及び貨物収入について最近までの実績及び今後の傾向を勘案して算出
02 雑 収 入	1,636,223	1 運輸雑収入、病院収入及び雑収入 最近までの実績及び今後の傾向を勘案して算出 2 受託工事収入 外部からの委託を受けて実施する工事に係る収入見込額を計上

支 出

事 項 別 内 訳

項	事 項	昭和45年度暫定予算 予 定 額 (千円)	説 明
01	給与其他諸費	31,139,104	役職員に支給する給与等
02	営業費	6,367,685	輸送業務に係る動力費、物品費及び役務費等
03	保守費	7,789,061	施設及び車両等の保守費
04	管理共通費	918,569	管理部門及び鉄道技術研究等における事務費、試験研究費等
05	受託工事費	200,000	外部からの委託を受けて実施する工事費
06	利子及債務取扱諸費	507,872	鉄道債券の利子等
07	資本勘定へ繰入	12,289,934	鉄道債券の償還及び工事勘定への繰入の資金としての資本勘定への繰入れ

収入支出暫定予算予定額科目別表

科 目	昭和45年度暫定予算 予 定 額 (千円)		科 目	昭和45年度暫定予算 予 定 額 (千円)	
収 入			03 保 守 費	7,789,061	
01 運 輸 収 入	57,576,002		04 管 理 共 通 費	918,569	
02 雑 収 入	1,636,223		05 受 託 工 事 費	200,000	
収 入 合 計	59,212,225		06 利子及債務取扱諸費	507,872	
支 出			07 資 本 勘 定 へ 繰 入	12,289,934	
01 給与其他諸費	31,139,104		支 出 合 計	59,212,225	
02 営 業 費	6,367,685				

1022 資 本 勘 定

区 分	昭和45年度暫定予算 予 定 額 (千円)	
1 収 入	28,145,000	
2 支 出	28,145,000	
〔収入支出暫定予算予定額内訳〕		
収 入		
項別区分並びに各項の見積の事由及び計算の基礎		
項	昭和45年度暫定予算 予 定 額 (千円)	見 積 の 事 由 及 び 計 算 の 基 礎
01 損 益 勘 定 よ り 受 入	12,289,934	鉄道債券の償還及び工事勘定へ繰入の資金として損益勘定からの受入見込額を計上
02 資 産 充 当	255,066	不用施設の売却収入等を過去の実績を勘案して算出
03 鉄 道 債 券 及 借 入 金	15,600,000	資金を借り入れることによる収入見込額を計上

支 出

事 項 別 内 訳

項	事 項	昭和45年度暫定予算 予 定 額 (千円)	説 明
01	債券及借入金償還	4,545,000	鉄道債券の償還金
02	工事勘定へ繰入	23,600,000	工事等の資金としての工事勘定へ繰入れ

収入支出暫定予算予定額科目別表

科 目	昭和45年度暫定予算 予 定 額 (千円)		科 目	昭和45年度暫定予算 予 定 額 (千円)
収 入			支 出	
01 損益勘定より受入	12,289,934		01 債券及借入金償還	4,545,000
02 資産充当	255,066		02 工事勘定へ繰入	23,600,000
03 鉄道債券及借入金	15,600,000			
収 入 合 計	28,145,000		支 出 合 計	28,145,000

1023 工 事 勘 定			
区 分		昭和45年度暫定予算 予 定 額 (千円)	
1 収	入	23,600,000	
2 支	出	23,600,000	
〔収入支出暫定予算予定額内訳〕			
収 入			
項の区分並びにその見積の事由及び計算の基礎			
項		昭和45年度暫定予算 予 定 額 (千円)	見 積 の 事 由 及 び 計 算 の 基 礎
01 資本勘定より受入		23,600,000	工事等の資金として資本勘定からの受入見込額を計上
支 出			
事 項 別 内 訳			
項	事 項	昭和45年度暫定予算 予 定 額 (千円)	説 明
01 一般線路増設等 施設費	一般線路増設等施設費	7,751,922	一般線路その他諸施設の増設工事費等
02 車 両 費	車 両 費	4,969,000	車両の新造費
03 山陽幹線増設費	山 陽 幹 線 増 設 費	9,300,000	山陽幹線の増設工事費
04 総 係 費	総 係 費	1,579,078	工事等の計画及び調査監督等に係る人件費及び事務費等

収入支出暫定予算予定額科目別表

科 目	昭和45年度暫定予算 予 定 額 (千円)		科 目	昭和45年度暫定予算 予 定 額 (千円)	
収 入			02 車 両 費	4,969,000	
01 資本勘定より受入	23,600,000		03 山陽幹線増設費	9,300,000	
支 出			04 総 係 費	1,579,078	
01 一般線路増設等施設費	7,751,922		支 出 合 計	23,600,000	

昭和 45 年度 日本国有鉄道暫定予算事業計画

1 輸 送 計 画

(1) 鉄 道 輸 送 量

区 分	昭 和 45 年 度 暫 定 予 算
旅 客 輸 送 人 員	351,975千人
貨 物 輸 送 ト ン 数	10,785千トン

(2) 列 車 計 画

区 分	昭 和 45 年 度 暫 定 予 算
旅 客 列 車	30,242千km
貨 物 列 車	10,388千km

2 収入支出暫定予算予定額内訳

(1) 損 益 勘 定

収 入		支 出	
区 分	昭和45年度暫定予算予定額(千円)	区 分	昭和45年度暫定予算予定額(千円)
01 運 輸 収 入	57,576,002	01 給 与 其 他 諸 費	31,139,104
旅 客 収 入	44,264,610	11 役 員 給	7,247
貨 物 収 入	13,311,392	11 職 員 給	28,299,179
02 雑 収 入	1,636,223	11 休 職 者 給 与	121,475
運 輸 雑 収 入	906,249	11 諸 手 当	157,528
病 院 収 入	275,172	15 共 済 組 合 負 担 金	2,553,675
雑 収 入	254,802	02 営 業 費	6,367,685
受 託 工 事 収 入	200,000	12 旅 費	375,747
		13 賃 金	85,423
		13 役 務 費	477,540
		13 物 品 費	517,261

収		入	支		出
区	分	昭和45年度暫定予算予定額(千円)	区	分	昭和45年度暫定予算予定額(千円)
			13	動力費	2,894,791
			15	業務委託費	2,016,923
			03	保守費	7,789,061
			12	旅費	114,132
			13	賃金	65,551
			13	役務費	283,344
			13	物品費	110,035
			13	保守工事費	7,215,640
			15	道路分担金	359
			04	管理共通費	918,569
			12	旅費	140,530
			13	賃金	26,113
			13	役務費	371,177
			13	物品費	376,412
			13	在外事務費	4,137
			19	交際費	200
			05	受託工事費	
			24	受託工事費	200,000
			06	利子及債務取扱諸費	
			99	利子及債務取扱諸費	507,872
			07	資本勘定へ繰入	
			36	資本勘定へ繰入	12,289,934
合	計	59,212,225	合	計	59,212,225

(2) 資本勘定					
収		入	支		出
区	分	昭和45年度暫定予算予定額(千円)	区	分	昭和45年度暫定予算予定額(千円)
01	損益勘定より受入		01	債券及借入金償還	
	損益勘定より受入	12,289,934	99	債券及借入金償還金	4,545,000
02	資産充当		02	工事勘定へ繰入	
	不用施設売却収入等	255,066	36	工事勘定へ繰入	23,600,000
03	鉄道債券及借入金				
	鉄道債券及借入金	15,600,000			
	合計	28,145,000		合計	28,145,000
(3) 工事勘定					
収		入	支		出
区	分	昭和45年度暫定予算予定額(千円)	区	分	昭和45年度暫定予算予定額(千円)
01	資本勘定より受入		01	一般線路増設等施設費	7,751,922
	資本勘定より受入	23,600,000	24	電化設備費	987,000
			24	線路増設費	2,519,000
			24	防災設備費	430,000
			24	停車場設備費	1,427,922
			24	信号保安設備費	806,000
			24	船舶費	1,460,000
			24	自動車費	122,000
			02	車両費	
			24	車両費	4,969,000
			03	山陽幹線増設費	
			24	増設工事費	9,300,000

収		入	支		出
区	分	昭和45年度暫定予算予定額(千円)	区	分	昭和45年度暫定予算予定額(千円)
			04	総 係 費	1,579,078
			21	職 員 給	1,025,250
			21	休 職 者 給 与	4,235
			21	諸 手 当	5,053
			25	共 済 組 合 負 担 金	88,235
			22	旅 費	94,451
			23	賃 金	29,533
			23	役 務 費	278,438
			23	物 品 費	40,337
			23	保 守 工 事 費	13,546
合	計	23,600,000	合	計	23,600,000

昭和 45 年度 日本国有鉄道暫定予算資金計画

支 出			収 入		
区 分		昭和45年度暫定予算予定額(円)	区 分		昭和45年度暫定予算予定額(円)
損 益 勘 定		109,022,291,000	事 業 収 入		105,612,225,000
資 本 勘 定			不 用 施 設 売 却 収 入 等		255,066,000
債 券 及 借 入 金 償 還		4,545,000,000	鉄 道 債 券 及 借 入 金		15,600,000,000
工 事 勘 定		60,846,078,000	計		121,467,291,000
計		174,413,369,000	前 年 度 よ り の 繰 越 金		75,031,571,149
翌 日 へ の 繰 越 金		22,085,493,149			
合 計		196,498,862,149	合 計		196,498,862,149

昭和45年度1030日本電信電話公社

甲号 収入支出暫定予算予定計算書

1031 損 益 勘 定

区 分	昭和45年度暫定予算 予 定 額 (千円)	
1 収 入	51,490,400	
2 支 出	51,490,400	
〔収入支出暫定予算予定額内訳〕		
収 入		
項別区分並びに各項の見積の事由及び計算の基礎		
項	昭和45年度暫定予算 予 定 額 (千円)	見 積 の 事 由 及 び 計 算 の 基 礎
01 電 信 収 入	1,021,158	最近までの収入動向及び電信施設数を勘案して算出
02 電 話 収 入	47,202,643	最近までの収入動向及び電話施設数を勘案して収入見込額を算出
03 専 用 収 入	1,879,782	最近までの収入実績及び専用施設数を勘案して算出
04 雑 収 入	1,386,817	1 広告収入、病院等収入、その他の雑収入 最近の実績額を基礎として算出 2 受託業務収入 外部からの受託を受けて実施する業務に係る収入見込額を計上

支 出

事 項 別 内 訳

項	事 項	昭和45年度暫定予算 予 定 額 (千円)	説 明
01 給与其他諸費	給 与 そ の 他 諸 費	17,876,547	役職員に支給する給与等
02 営 業 費	営 業 費	7,543,093	電報の伝送及び配達、電話の営業事務及び交換等に要する経費並びにこれらの業務の一部を郵政省等に委託する経費
03 保 守 費	保 守 費	3,807,060	電信電話施設の保守費
04 管 理 共 通 費	管 理 共 通 費	2,076,905	管理部門及び研究所等における事務費、試験研究費等
05 受 託 業 務 費	受 託 業 務 費	46,805	外部からの委託を受けて実施する業務に係る経費
06 利子及債務取扱諸費	利子及び債務取扱諸費	4,346,340	電信電話債券等の利子、電信電話債券の発行手数料等
07 資本勘定へ繰入	資 本 勘 定 へ 繰 入	15,793,650	債券及借入金等償還及び建設勘定へ繰入の資金としての資本勘定への繰入れ

収 入 支 出 暫 定 予 算 予 定 額 科 目 別 表

科 目	昭和45年度暫定予算 予 定 額 (千円)	科 目	昭和45年度暫定予算 予 定 額 (千円)
収 入		支 出	
01 電 信 収 入	1,021,158	01 給 与 其 他 諸 費	17,876,547
02 電 話 収 入	47,202,643	02 営 業 費	7,543,093
03 専 用 収 入	1,879,782	03 保 守 費	3,807,060
04 雑 収 入	1,386,817	04 管 理 共 通 費	2,076,905
収 入 合 計	51,490,400		

科	目	昭和45年度暫定予算 予 定 額 (千円)		科	目	昭和45年度暫定予算 予 定 額 (千円)	
05	受 託 業 務 費	46,805		07	資 本 勘 定 へ 繰 入	15,793,650	
06	利子及債務取扱諸費	4,346,340			支 出 合 計	51,490,400	

電
電

1032 資 本 勘 定

区 分	昭和45年度暫定予算 予 定 額 (千円)	
1 収 入	34,351,720	
2 支 出	34,351,720	
〔収入支出暫定予算予定額内訳〕		
収 入		
項別区分並びに各項の見積の事由及び計算の基礎		
項	昭和45年度暫定予算 予 定 額 (千円)	見 積 の 事 由 及 び 計 算 の 基 礎
01 損 益 勘 定 よ り 受 入	15,793,650	債券及借入金等償還及び建設勘定へ繰入の資金として損益勘定からの受入見込額を計上
02 資 産 充 当	2,700,000	前年度から持ち越された資産のうち、債券及借入金等償還及び建設勘定へ繰入に充当する見込額を計上
03 設 備 料	3,345,070	電話架設等の際に受け入れる設備料等の収入を、施設の増加等に基づき算出
04 電 信 電 話 債 券	12,513,000	建設改良等の資金に充てるため、電信電話債券を発行することによる収入見込額を計上

支 出

事 項 別 内 訳

項	事 項	昭和45年度暫定予算 予 定 額 (千円)	説 明
01 債券及借入金等償還	債券及び借入金等償還	351,720	電信電話債券の償還金
02 建設勘定へ繰入	建設勘定へ繰入	34,000,000	建設改良等のための資金としての建設勘定への繰入れ

収入支出暫定予算予定額科目別表

科 目	昭和45年度暫定予算 予 定 額 (千円)	科 目	昭和45年度暫定予算 予 定 額 (千円)
収 入		収 入 合 計	34,351,720
01 損益勘定より受入	15,793,650	支 出	
02 資 産 充 当	2,700,000	01 債券及借入金等償還	351,720
03 設 備 料	3,345,070	02 建設勘定へ繰入	34,000,000
04 電 信 電 話 債 券	12,513,000	支 出 合 計	34,351,720

電
電

1033 建設勘定

区 分	昭和45年度暫定予算 予 定 額 (千円)		
1 収 入	34,000,000		
2 支 出	34,000,000		
〔収入支出暫定予算予定額内訳〕			
収 入			
項の区分並びにその見積の事由及び計算の基礎			
項	昭和45年度暫定予算 予 定 額 (千円)	見 積 の 事 由 及 び 計 算 の 基 礎	
01 資本勘定より受入	34,000,000	建設改良等の資金として資本勘定からの受入見込額を計上	
支 出			
事 項 別 内 訳			
項	事 項	昭和45年度暫定予算 予 定 額 (千円)	説 明
01 電信電話施設費	電 信 電 話 施 設 費	29,137,734	電信電話施設の建設改良費
02 局舎建設費	局 舎 建 設 費	2,481,060	局舎の建設費等
04 総 係 費	総 係 費	2,381,206	電信電話施設及び局舎の各種施設を建設改良するため必要な人件費及び事務費

収入支出暫定予算予定額科目別表

科 目	昭和45年度暫定予算 予 定 額 (千円)		科 目	昭和45年度暫定予算 予 定 額 (千円)	
収 入			02 局 舎 建 設 費	2,481,060	
01 資本勘定より受入	34,000,000		04 総 係 費	2,381,206	
支 出			支 出 合 計	34,000,000	
01 電信電話施設費	29,137,734				

昭和45年度 日本電信電話公社暫定予算事業計画

1 電信電話施設の建設計画

区 分	昭和45年度暫定予算予定
(1) 一般加入電話	105,000個
(2) 事業所集団電話	1,500個
(3) 地域集団電話	15,000個
(4) 公衆電話	2,150個
(5) 市外電話回線	4,820回線

2 収入支出暫定予算予定額内訳

(1) 損 益 勘 定

収 入		支 出	
区 分	昭和45年度暫定予算予定額(千円)	区 分	昭和45年度暫定予算予定額(千円)
01 電信収入	1,021,158	01 給與其他諸費	17,876,547
電報料	418,703	11 役員給	4,260
加入電信料	574,295	11 職員給	14,334,107
電信雑収	28,160	11 退職者給与	19,778
02 電話収入	47,202,643	11 諸手当	2,371,340
電話使用料	8,255,348	15 共済組合負担金	1,147,062
度数料	29,791,069	02 営業費	7,543,093
附加使用料	521,234	12 旅費	59,280
臨時電話料	787,563	13 庁費	1,551,600

収		入	支		出
区	分	昭和45年度暫定予算予定額(千円)	区	分	昭和45年度暫定予算予定額(千円)
	市外電話料	3,856,600	13	貯蔵品割掛費	13,969
	公衆電話料	3,663,852	13	諸経費	3,051
	加入料	32,400	15	業務委託費	5,915,193
	装置料	206,306	03	保守費	3,807,060
	電話雑収	88,271	12	旅費	189,171
03	専用収入		13	庁費	3,549,393
	専用収入	1,879,782	13	貯蔵品割掛費	35,830
04	雑収入	1,386,817	13	諸経費	32,666
	広告収入	869,678	04	管理共通費	2,076,905
	病院等収入	161,382	19	諸謝金	660
	物件貸付料	59,304	12	旅費	227,485
	物件売払代	90,359	13	庁費	1,832,906
	雑収	117,555	13	貯蔵品割掛費	3,354
	受託業務収入	88,539	19	交際費	200
			13	諸経費	12,300
			05	受託業務費	46,805
			12	旅費	4,503
			13	庁費	41,708
			13	貯蔵品割掛費	505
			13	諸経費	89
			06	利子及債務取扱諸費	
			99	利子及び債務取扱諸費	4,346,340
			07	資本勘定へ繰入	
			36	資本勘定へ繰入	15,793,650
合	計	51,490,400	合	計	51,490,400

(2) 資 本 勘 定					
収		入	支		出
区	分	昭和45年度暫定予算予定額(千円)	区	分	昭和45年度暫定予算予定額(千円)
01	損益勘定より受入		01	債券及借入金等償還	
	損益勘定より受入	15,793,650	99	債券及び借入金等償還金	351,720
02	資産充当		02	建設勘定へ繰入	
	資産充当	2,700,000	36	建設勘定へ繰入	34,000,000
03	設 備 料				
	設 備 料	3,345,070			
04	電信電話債券				
	電信電話債券	12,513,000			
	合 計	34,351,720		合 計	34,351,720
(3) 建 設 勘 定					
収		入	支		出
区	分	昭和45年度暫定予算予定額(千円)	区	分	昭和45年度暫定予算予定額(千円)
01	資本勘定より受入		01	電信電話施設費	29,137,734
	資本勘定より受入	34,000,000	22	旅 費	368,019
			23	庁 費	19,559,254
			23	貯蔵品割掛費	377,204
			24	請 負 費	8,833,257
			02	局舎建設費	2,481,060
			22	旅 費	18,360
			23	庁 費	50,366
			24	請 負 費	2,412,334
			04	総 係 費	2,381,206

収		入	支		出
区	分	昭和45年度暫定予算予定額(千円)	区	分	昭和45年度暫定予算予定額(千円)
			21	職 員 給	1,592,258
			21	休 職 者 給 与	1,945
			21	諸 手 当	231,960
			25	共 済 組 合 負 担 金	114,972
			22	旅 費	135,575
			23	庁 費	302,975
			23	貯 蔵 品 割 掛 費	1,521
合	計	34,000,000	合	計	34,000,000

昭和45年度 日本電信電話公社暫定予算資金計画

支 出			収 入		
区 分		昭和45年度暫定予算予定額(円)	区 分		昭和45年度暫定予算予定額(円)
損 益 勘 定		32,960,192,000	事 業 収 入 金		51,490,400,000
資 本 勘 定		351,720,000	設 備 料		3,345,070,000
建 設 勘 定		14,368,496,000	電 信 電 話 債 券		12,513,000,000
中 間 勘 定			計		67,348,470,000
貯 蔵 品 割 掛 勘 定		432,383,000	前 年 度 よ り の 繰 越 金		39,313,401,630
貯 蔵 品 購 買 費		21,935,679,000			
計		70,048,470,000			
翌 日 へ の 繰 越 金		36,613,401,630			
合 計		106,661,871,630	合 計		106,661,871,630

昭和45年度2010国民金融公庫

甲号 収入支出暫定予算予定計算書

区 分	昭和45年度暫定予算 予 定 額 (千円)	
1 収 入	2,583,824	
2 支 出	500,737	
〔収入支出暫定予算予定額内訳〕		
収 入		
款・項・目別区分並びに各目の見積の事由及び計算の基礎		
款 ・ 項 ・ 目	昭和45年度暫定予算 予 定 額 (千円)	見 積 の 事 由 及 び 計 算 の 基 礎
0100-00 事 業 益 金		
0101-00 事 業 益 金		
0101-01 貸 付 金 利 息	2,428,633	貸付金残高を基礎として利息の収入見込額を算出
0200-00 雑 収 入	155,191	
0202-00 運 用 収 入		
0202-01 運 用 収 入	15,393	有価証券の運用による利息収入等の収入見込額を計上
0203-00 雑 収 入		
0203-01 雑 収 入	139,798	受託手数料収入等の収入見込額を計上

支 出

事 項 別 内 訳

項	事 項	昭和45年度暫定予算 予 定 額 (千円)	説 明
01 事業損金	事務運営に必要な経費 支 払 利 息	497,709 3,028	事務運営に必要な人件費及び事務費 環境衛生金融公庫からの受託金に対する支払利息

収入支出暫定予算予定額科目別表

科 目	昭和45年度暫定予算 予 定 額 (千円)		科 目	昭和45年度暫定予算 予 定 額 (千円)	
収 入		(千円)	11-01 役 員 給	2,800	
0100-00 事業益金			11-02 職 員 基 本 給	307,046	
0101-00 事業益金			11-03 職 員 諸 手 当	11,213	
0101-01 貸付金利息	2,428,633		11-04 超 過 勤 務 手 当	30,224	
0200-00 雑 収 入	155,191		11-05 退 職 手 当	8,240	
0202-00 運用収入			15-06 諸 支 出 金	41,026	
0202-01 運用収入	15,393		12-07 旅 費	18,283	
0203-00 雑 収 入			13-08 業 務 諸 費	78,414	
0203-01 雑 収 入	139,798		19-09 交 際 費	100	
収 入 合 計	2,583,824		19-10 債 権 保 全 費	363	
支 出			39-13 支 払 利 息	3,028	
01 事業損金	500,737				

国民金融公庫

昭和45年度暫定予算事業計画

1. 昭和45年4月1日から4月18日までの期間における貸付金は、普通貸付、恩給担保貸付、特別給付金国債担保貸付、特別弔慰金国債担保貸付、農地被買収者国債担保貸付及び引揚者特別交付金国債担保貸付として総額26,400,000千円を予定している。
2. 上記の原資としては、資金運用部資金からの借入金6,000,000千円、貸付回収金等20,400,000千円、計26,400,000千円を予定している。
3. 上記のほか、昭和45年4月1日から4月18日までの期間において環境衛生金融公庫から委託を受けて貸付を行なうことを予定している。

昭和45年度暫定予算資金計画

支		出	収		入																			
区	分	金	額(千円)	区	分	金	額(千円)																	
貸	付	金	26,400,000	前	期	未	現	金	預	け	金	3,825,554												
普	通	貸	付	23,650,000	借	入	金																	
恩	給	担	保	貸	付	2,500,000	資	金	運	用	部	借	入	金	6,000,000									
特	別	給	付	金	国	債	担	保	貸	付	50,000	貸	付	回	収	金	18,250,000							
特	別	弔	慰	金	国	債	担	保	貸	付	10,000	普	通	貸	付	回	収	金	14,763,000					
農	地	被	買	収	者	国	債	担	保	貸	付	10,000	恩	給	担	保	貸	付	回	収	金	3,486,000		
引	揚	者	特	別	交	付	金	国	債	担	保	貸	付	180,000	更	生	資	金	貸	付	回	収	金	1,000
事	業	損	金	500,737	雑	勘	定	7,000																
事	務	費	497,709	事	業	益	金	2,428,633																
受	託	金	支	払	利	息	3,028	雑	収	入	155,191													
翌	日	へ	現	金	預	け	金	繰	越	3,765,641														
合	計		30,666,378	合	計		30,666,378																	

(備考) 上記の資金計画には、環境衛生金融公庫から委託を受けて行なう貸付金に係る収支は含まれていない。

国民金融

昭和45年度2020住宅金融公庫

甲号 収入支出暫定予算予定計算書

区 分	昭和45年度暫定予算 予 定 額 (千円)	
1 収 入	3,047,466	
2 支 出	495,326	
〔収入支出暫定予算予定額内訳〕		
収 入		
款・項・目別区分並びに各目の見積の事由及び計算の基礎		
款 ・ 項 ・ 目	昭和45年度暫定予算 予 定 額 (千円)	見 積 の 事 由 及 び 計 算 の 基 礎
0100-00 事業益金		
0101-00 事業益金		
0101-01 貸付金利息	2,967,435	貸付金残高を基礎として利息の収入見込額を算出
0200-00 住宅融資保険料収入		
0201-00 住宅融資保険料収入		
0201-01 住宅融資保険料収入	11,863	最近までの住宅融資保険契約実績を勘案し収入見込額を算出
0300-00 雑 収 入	68,168	
0302-00 運 用 収 入		

款・項・目	昭和45年度暫定予算 予 定 額 (千円)	見 積 の 事 由 及 び 計 算 の 基 礎
0302-01 運 用 収 入	62,500	受託金融機関に対する預託金の利息収入で、収入見込額を算出
0303-00 雑 収 入		
0303-01 雑 収 入	5,668	受託手数料収入等の収入見込額を計上

支 出

事 項 別 内 訳

項	事 項	昭和45年度暫定予算 予 定 額 (千円)	説 明
01 事業損金	事務運営に必要な経費	201,481	事務運営に必要な人件費及び事務費
	業 務 委 託 費	277,826	業務の一部を委託する金融機関に支払う手数料
	債券発行差金償還金及び 債券発行諸費	6,980	住宅金融公庫宅地債券の発行差金償還金及び発行諸費
02 保険金	保 険 金	9,039	住宅融資保険事故の発生により金融機関に支払う保険金

収 入 支 出 暫 定 予 算 予 定 額 科 目 別 表

科 目	昭和45年度暫定予算 予 定 額 (千円)	科 目	昭和45年度暫定予算 予 定 額 (千円)
収 入		0200-00 住宅融資保険料 収入	
0100-00 事業益金		0201-00 住宅融資保険料 収入	
0101-00 事業益金		0201-01 住宅融資保険料 収入	11,863
0101-01 貸付金利息	2,967,435	0300-00 雑 収 入	68,168

科 目	昭和45年度暫定予算 予 定 額 (千円)		科 目	昭和45年度暫定予算 予 定 額 (千円)	
0302-00 運用収入			15-06 諸支出金	13,530	
0302-01 運用収入	62,500		12-07 旅 費	10,687	
0303-00 雑収入			13-08 業 務 諸 費	21,978	
0303-01 雑収入	5,668		19-09 交 際 費	100	
収入合計	3,047,466		19-10 債 権 保 全 費	250	
支 出			15-12 業 務 委 託 費	277,826	
01 事業損金	486,287		99-14 債券発行差金償還金	5,130	
11-01 役 員 給	3,065		19-15 債券発行諸費	1,850	
11-02 職 員 基 本 給	91,374		02 保 険 金		
11-03 職 員 諸 手 当	15,147		99-01 保 険 金	9,039	
11-04 超 過 勤 務 手 当	9,019		支出合計	495,326	
11-05 退 職 手 当	36,331				

住 宅 金 融 公 庫

昭 和 45 年 度 暫 定 予 算 事 業 計 画

1. 昭和 45 年 4 月 1 日から 4 月 18 日までの期間における住宅資金融通事業の事業計画は、次のとおりである。

- (1) 貸付契約は、一般住宅資金貸付 9,681,000 千円、産業労働者住宅資金貸付 376,000 千円、その他災害復興住宅等資金貸付 2,240,000 千円及び宅地造成等資金貸付 2,167,000 千円、総額 14,464,000 千円を予定している。
- (2) 資金の貸付けは、昭和 44 年度及び昭和 43 年度の貸付契約金額のうち、事業計画上資金交付未済となつている 13,551,000 千円を予定している。
- (3) 上記の原資としては、資金運用部資金からの借入金 6,000,000 千円、貸付回収金等 7,551,000 千円、計 13,551,000 千円を予定している。

2. 昭和 45 年 4 月 1 日から 4 月 18 日までの期間における住宅融資保険事業の事業計画は、保険価額の総額 2,000,000 千円の 100 分の 90 に相当する保険金額 1,800,000 千円を予定している。

昭 和 45 年 度 暫 定 予 算 資 金 計 画

支 出			収 入		
区 分	金 額(千円)		区 分	金 額(千円)	
貸 付 金	13,551,000		前 期 未 現 金 預 け 金	6,473,903	
債 券 償 還 金	94,200		貸 付 回 収 金	4,060,650	
事 業 損 金	486,287		借 入 金		
事 務 費	201,481		資 金 運 用 部 借 入 金	6,000,000	
業 務 委 託 費	277,826		事 業 益 金	2,967,435	
債 券 発 行 差 金 償 還 金	5,130		住 宅 融 資 保 険 料	11,863	
債 券 発 行 諸 費	1,850		雑 収 入	68,168	
保 険 金	9,039				
翌 日 へ 現 金 預 け 金 繰 越	5,441,493				
合 計	19,582,019		合 計	19,582,019	

昭和45年度2030農林漁業金融公庫

甲号 収入支出暫定予算予定計算書

区	分	昭和45年度暫定予算 予定額(千円)	
1	収 入	990,278	
2	支 出	116,567	

〔収入支出暫定予算予定額内訳〕

収 入

款・項・目別区分並びに各目の見積の事由及び計算の基礎

款・項・目	昭和45年度暫定予算 予定額(千円)	見 積 の 事 由 及 び 計 算 の 基 礎
0100-00 事業益金		
0101-00 事業益金		
0101-01 貸付金利息	971,624	貸付金残高を基礎として利息の収入見込額を算出
0300-00 雑収入	18,654	
0302-00 運用収入		
0302-01 運用収入	13,606	有価証券の運用による利息収入で、既年度の収入実績を基礎として算出
0303-00 雑収入		
0303-01 雑収入	5,048	委託金融機関から受け入れる交付金利息等について既年度の収入実績を基礎として算出

支 出

事 項 別 内 訳

項	事 項	昭和45年度暫定予算 予 定 額 (千円)	説	明
01 事業損金	事務運営に必要な経費	116,567	事務運営に必要な人件費及び事務費	

収入支出暫定予算予定額科目別表

科 目	昭和45年度暫定予算 予 定 額 (千円)	科 目	昭和45年度暫定予算 予 定 額 (千円)
収 入		01 事業損金	116,567
0100-00 事業益金		11-01 役員給	2,535
0101-00 事業益金		11-02 職員基本給	64,690
0101-01 貸付金利息	971,624	11-03 職員諸手当	1,779
0300-00 雑収入	18,654	11-04 超過勤務手当	6,455
0302-00 運用収入		11-05 退職手当	1,555
0302-01 運用収入	13,606	15-06 諸支出金	7,622
0303-00 雑収入		12-07 旅 費	6,669
0303-01 雑収入	5,048	13-08 業務諸費	25,162
収入合計	990,278	19-09 交 際 費	100
支 出			

農 林 漁 業 金 融 公 庫

昭 和 45 年 度 暫 定 予 算 事 業 計 画

1. 昭和 45 年 4 月 1 日から 4 月 18 日までの期間における貸付計画額は 11,500,000 千円を予定している。
2. 昭和 45 年 4 月 1 日から 4 月 18 日までの期間における資金の貸付けは、上記貸付計画額のうち 2,100,000 千円及び昭和 44 年度の貸付計画額のうち、事業計画上資金交付未済となつている 13,900,000 千円、計 16,000,000 千円を予定している。
3. 上記の原資としては、貸付回収金等 16,000,000 千円を予定している。

昭 和 45 年 度 暫 定 予 算 資 金 計 画

支 出			収 入		
区 分	金 額(円)		区 分	金 額(円)	
貸 付 金	16,000,000,000		前 期 未 現 金 預 け 金	17,880,066,731	
事 業 損 金			貸 付 回 収 金	1,140,578,000	
事 務 費	116,567,000		事 業 益 金	971,624,000	
翌 日 へ 現 金 預 け 金 繰 越	3,894,355,731		雑 収 入	18,654,000	
合 計	20,010,922,731		合 計	20,010,922,731	

昭和45年度2040中小企業金融公庫

甲号 収入支出暫定予算予定計算書

区 分	昭和45年度暫定予算 予 定 額 (千円)
1 収 入	3,231,974
2 支 出	223,496

〔収入支出暫定予算予定額内訳〕

収 入

款・項・目別区分並びに各目の見積の事由及び計算の基礎

款 ・ 項 ・ 目	昭和45年度暫定予算 予 定 額 (千円)	見 積 の 事 由 及 び 計 算 の 基 礎
0100-00 事 業 益 金		
0101-00 事 業 益 金		
0101-01 貸 付 金 利 息	3,227,840	貸付金残高を基礎として利息の収入見込額を算出
0200-00 雑 収 入	4,134	
0201-00 運 用 収 入		
0201-01 運 用 収 入	2,790	有価証券の運用による利息収入等の収入見込額を計上
0202-00 雑 収 入		
0202-01 雑 収 入	1,344	委託金融機関から受け入れる未貸付に係る金額の利息収入等である

支 出

事 項 別 内 訳

項	事 項	昭和45年度暫定予算 予 定 額 (千円)	説	明
01 事業損金	事務運営に必要な経費	223,496	事務運営に必要な人件費及び事務費	

収入支出暫定予算予定額科目別表

科 目	昭和45年度暫定予算 予 定 額 (千円)	科 目	昭和45年度暫定予算 予 定 額 (千円)
収 入		01 事業損金	223,496
0100-00 事業益金		11-01 役員給	2,800
0101-00 事業益金		11-02 職員基本給	120,186
0101-01 貸付金利息	3,227,840	11-03 職員諸手当	3,212
0200-00 雑収入	4,134	11-04 超過勤務手当	12,023
0201-00 運用収入		11-05 退職手当	1,386
0201-01 運用収入	2,790	15-06 諸支出金	14,149
0202-00 雑収入		12-07 旅 費	11,032
0202-01 雑収入	1,344	13-08 業務諸費	58,608
収入合計	3,231,974	19-09 交 際 費	100
支 出			

中 小 企 業 金 融 公 庫

昭 和 45 年 度 暫 定 予 算 事 業 計 画

1. 昭和 45 年 4 月 1 日から 4 月 18 日までの期間における貸付金は総額 19,300,000 千円を予定している。
2. 上記の原資としては、貸付回収金等 19,300,000 千円を予定している。
3. 上記のほか、昭和 45 年 4 月 1 日から 4 月 18 日までの期間において環境衛生金融公庫から委託を受けて貸付を行なうことを予定している。

昭 和 45 年 度 暫 定 予 算 資 金 計 画

支 出			収 入		
区 分	金 額(千円)		区 分	金 額(千円)	
貸 付 金	19,300,000		前 期 未 現 金 預 け 金	3,362,886	
事 業 損 金			貸 付 回 収 金	14,070,000	
事 務 費	223,496		公 庫 貸 付 回 収 金	14,023,000	
翌 日 へ 現 金 預 け 金 繰 越	1,141,364		設 備 貸 与 機 関 貸 付 回 収 金	47,000	
			事 業 益 金	3,227,840	
			雑 収 入	4,134	
合 計	20,664,860		合 計	20,664,860	

(備考) 上記の資金計画には、環境衛生金融公庫から委託を受けて行なう貸付金に係る収支は含まれていない。

昭和45年度2050北海道東北開発公庫

甲号 収入支出暫定予算予定計算書

区 分	昭和45年度暫定予算 予 定 額 (千円)	
1 収 入	187,692	
2 支 出	61,122	
〔収入支出暫定予算予定額内訳〕		
収 入		
款・項・目別区分並びに各目の見積の事由及び計算の基礎		
款 ・ 項 ・ 目	昭和45年度暫定予算 予 定 額 (千円)	見 積 の 事 由 及 び 計 算 の 基 礎
0100-00 事業益金		
0101-00 事業益金		
0101-01 貸付金利息	186,063	貸付金残高を基礎として利息の収入見込額を算出
0200-00 雑収入	1,629	
0201-00 運用収入		
0201-01 運用収入	1,488	有価証券の運用による利息収入等の収入見込額を計上
0202-00 雑収入		
0202-01 雑収入	141	不用物品売払代等の収入見込額を計上

支 出

事 項 別 内 訳

項	事 項	昭和45年度暫定予算 予 定 額 (千円)	説	明
01 事業損金	事務運営に必要な経費	61,122	事務運営に必要な人件費及び事務費	

収入支出暫定予算予定額科目別表

科 目	昭和45年度暫定予算 予 定 額 (千円)	科 目	昭和45年度暫定予算 予 定 額 (千円)
収 入		01 事業損金	61,122
0100-00 事業益金		11-01 役員給	2,270
0101-00 事業益金		11-02 職員基本給	22,393
0101-01 貸付金利息	186,063	11-03 職員諸手当	496
0200-00 雑収入	1,629	11-04 超過勤務手当	2,269
0201-00 運用収入		11-05 退職手当	15,687
0201-01 運用収入	1,488	15-06 諸支出金	2,676
0202-00 雑収入		12-07 旅 費	5,040
0202-01 雑収入	141	13-08 業務諸費	10,191
収入合計	187,692	19-09 交 際 費	100
支 出			

北海道東北開発公庫

昭和45年度暫定予算事業計画

1. 昭和45年4月1日から4月18日までの期間における貸付金は2,600,000千円を予定している。
2. 上記の原資としては、貸付回収金等2,600,000千円を予定している。

昭和45年度暫定予算資金計画

支 出			収 入		
区 分	金 額(千円)		区 分	金 額(千円)	
貸 付 金	2,600,000		前 期 末 現 金 預 け 金	1,950,794	
事 業 損 金			貸 付 回 収 金	783,233	
事 務 費	61,122		事 業 益 金	186,063	
翌 日 へ 現 金 預 け 金 繰 越	260,597		雑 収 入	1,629	
合 計	2,921,719		合 計	2,921,719	

昭和45年度2060公営企業金融公庫

甲号 収入支出暫定予算予定計算書

区 分	昭和45年度暫定予算 予 定 額 (千円)	
1 収 入	4,165	
2 支 出	38,971	
〔収入支出暫定予算予定額内訳〕		
収 入		
款・項・目別区分並びに各目の見積の事由及び計算の基礎		
款 ・ 項 ・ 目	昭和45年度暫定予算 予 定 額 (千円)	見 積 の 事 由 及 び 計 算 の 基 礎
0100-00 事業益金		
0101-00 事業益金		
0101-01 貸付金利息	100	貸付金に係る利息収入見込額を計上
0200-00 雑収入	4,065	
0202-00 運用収入		
0202-01 運用収入	3,985	有価証券の運用による利息収入等の収入見込額を計上
0203-00 雑収入		
0203-01 雑収入	80	職員宿舍使用料の収入見込額を計上

支 出

事 項 別 内 訳

項	事 項	昭和45年度暫定予算 予 定 額 (千円)	説 明
01 事業損金	事務運営に必要な経費	13,376	事務運営に必要な人件費及び事務費
	支払利息及び債券発行諸費	25,595	公営企業債券の利息及びその発行諸費

収入支出暫定予算予定額科目別表

科 目	昭和45年度暫定予算 予 定 額 (千円)	科 目	昭和45年度暫定予算 予 定 額 (千円)
収 入		支 出	
0100-00 事業益金		01 事業損金	38,971
0101-00 事業益金		11-01 役員給	1,436
0101-01 貸付金利息	100	11-02 職員基本給	5,998
0200-00 雑収入	4,065	11-03 職員諸手当	171
0202-00 運用収入		11-04 超過勤務手当	632
0202-01 運用収入	3,985	11-05 退職手当	212
0203-00 雑収入		15-06 諸支出金	807
0203-01 雑収入	80	12-07 旅 費	441
収入合計	4,165	13-08 業務諸費	3,579

科 目	昭和45年度暫定予算 予 定 額 (千円)		科 目	昭和45年度暫定予算 予 定 額 (千円)	
19-09 交 際 費	100		19-12 債 券 発 行 諸 費	2,171	
99-11 支 払 利 息	23,424				

公 営 企 業 金 融 公 庫

昭 和 45 年 度 暫 定 予 算 事 業 計 画

1. 昭和45年4月1日から4月18日までの期間における地方公共団体に対する貸付金は2,000,000千円を予定している。
2. 上記の原資としては、前期繰越資金2,000,000千円を予定している。

昭 和 45 年 度 暫 定 予 算 資 金 計 画

支 出			収 入		
区 分	金 額(千円)		区 分	金 額(千円)	
貸 付 金	2,000,000		前 期 末 現 金 預 け 金	3,093,837	
債 券 償 還 金	1,050,000		事 業 益 金	100	
事 業 損 金	38,971		雑 収 入	4,065	
事 務 費	13,376				
支 払 利 息	23,424				
債 券 発 行 諸 費	2,171				
翌 日 へ 現 金 預 け 金 繰 越	9,031				
合 計	3,098,002		合 計	3,098,002	

昭和45年度2070中小企業信用保険公庫

甲号 収入支出暫定予算予定計算書

区 分	昭和45年度暫定予算 予 定 額 (千円)	
1 収 入	742,660	
2 支 出	903,666	
〔収入支出暫定予算予定額内訳〕		
<p>収 入</p> <p>款・項・目別区分並びに各目の見積の事由及び計算の基礎</p>		
款 ・ 項 ・ 目	昭和45年度暫定予算 予 定 額 (千円)	見 積 の 事 由 及 び 計 算 の 基 礎
0100-00 事業益金		
0101-00 事業益金		
0101-01 貸付金利息	3,000	貸付金残高を基礎として利息の収入見込額を算出
0200-00 保険料収入		
0201-00 保険料収入		
0201-01 保険料収入	275,406	最近までの収入実績を勘案し引受保険金額を基礎として収入見込額を算出
0300-00 回収金		
0301-00 回収金		

款 ・ 項 ・ 目		昭和45年度暫定予算 予 定 額 (千円)	見 積 の 事 由 及 び 計 算 の 基 礎
0301-01 回 収 金		463,987	最近までの支払保険金に係る回収実績を基礎として回収見込額を算出
0500-00 雑 収 入			
0501-00 雑 収 入			
0501-01 雑 収 入		267	
支 出			
事 項 別 内 訳			
項	事 項	昭和45年度暫定予算 予 定 額 (千円)	説 明
01 事 業 損 金	事務運営に必要な経費	47,242	事務運営に必要な人件費及び事務費
02 保 険 金	保 険 金	856,424	「中小企業信用保険法」及び「中小企業信用保険臨時措置法」に基づく保険事故に対する支払保険金

収入支出暫定予算予定額科目別表

科 目	昭和45年度暫定予算 予 定 額 (千円)		科 目	昭和45年度暫定予算 予 定 額 (千円)	
収 入			支 出		
0100-00 事業益金			01 事業損金	47,242	
0101-00 事業益金			11-01 役員給	1,930	
0101-01 貸付金利息	3,000		11-02 職員基本給	25,771	
0200-00 保険料収入			11-03 職員諸手当	1,089	
0201-00 保険料収入			11-04 超過勤務手当	2,576	
0201-01 保険料収入	275,406		11-05 退職手当	297	
0300-00 回収金			15-06 諸支出金	3,067	
0301-00 回収金			12-07 旅 費	1,786	
0301-01 回収金	463,987		13-08 業務諸費	10,626	
0500-00 雑収入			19-09 交 際 費	100	
0501-00 雑収入			02 保 險 金		
0501-01 雑収入	267		99-01 保 險 金	856,424	
収 入 合 計	742,660		支 出 合 計	903,666	

中 小 企 業 信 用 保 険 公 庫

昭 和 45 年 度 暫 定 予 算 事 業 計 画

1. 昭和45年4月1日から4月18日までの期間における保険事業の包括保証保険の保険引受額は65,600,000千円を予定している。
2. 昭和45年4月1日から4月18日までの期間における融資事業の事業計画は、次のとおりである。
 - (1) 信用保証協会に対する貸付額は600,000千円を予定している。
 - (2) 上記の原資としては、貸付回収金600,000千円を予定している。

昭 和 45 年 度 暫 定 予 算 資 金 計 画

支 出			収 入		
区 分	金 額(千円)		区 分	金 額(千円)	
貸 付 金	600,000		前 期 未 現 金 預 け 金	865,186	
保 険 金	856,424		貸 付 回 収 金	600,000	
事 業 損 金			貸 付 金 利 息	3,000	
事 務 費	47,242		保 険 料 収 入	275,406	
翌 日 へ 現 金 預 け 金 繰 越	704,180		回 収 金	463,987	
			雑 収 入	267	
合 計	2,207,846		合 計	2,207,846	

昭 和 45 年 度 2080 医 療 金 融 公 庫

甲号 収入支出暫定予算予定計算書

区 分	昭和45年度暫定予算 予 定 額 (千円)	
1 収 入	443,681	
2 支 出	22,675	
〔収入支出暫定予算予定額内訳〕		
収 入		
款・項・目別区分並びに各目の見積の事由及び計算の基礎		
款 ・ 項 ・ 目	昭和45年度暫定予算 予 定 額 (千円)	見 積 の 事 由 及 び 計 算 の 基 礎
0100-00 事 業 益 金		
0101-00 事 業 益 金		
0101-01 貸 付 金 利 息	443,519	貸付金残高を基礎として利息の収入見込額を算出
0200-00 雑 収 入	162	
0202-00 運 用 収 入		
0202-01 運 用 収 入	32	有価証券の運用による利息収入等の収入見込額を計上
0203-00 雑 収 入		
0203-01 雑 収 入	130	職員宿舍使用料等の収入見込額を計上

支 出

事 項 別 内 訳

項	事 項	昭和45年度暫定予算 予 定 額 (千円)	説	明
01 事業損金	事務運営に必要な経費	22,675	事務運営に必要な人件費及び事務費	

収入支出暫定予算予定額科目別表

科 目	昭和45年度暫定予算 予 定 額 (千円)	科 目	昭和45年度暫定予算 予 定 額 (千円)
収 入		01 事業損金	22,675
0100-00 事業益金		11-01 役員給	1,700
0101-00 事業益金		11-02 職員基本給	11,269
0101-01 貸付金利息	443,519	11-03 職員諸手当	511
0200-00 雑収入	162	11-04 超過勤務手当	1,155
0202-00 運用収入		11-05 退職手当	130
0202-01 運用収入	32	15-06 諸支出金	1,490
0203-00 雑収入		12-07 旅 費	687
0203-01 雑収入	130	13-08 業務諸費	5,633
収入合計	443,681	19-09 交 際 費	100
支 出			

医 療 金 融 公 庫

昭 和 45 年 度 暫 定 予 算 事 業 計 画

1. 昭和 45 年 4 月 1 日から 4 月 18 日までの期間における貸付契約額は、1,800,000 千円を予定している。
2. 昭和 45 年 4 月 1 日から 4 月 18 日までの期間における資金の貸付けは、上記貸付契約額 1,800,000 千円のうち 1,100,000 千円及び昭和 44 年度の貸付契約額のうち、事業計画上資金交付未済となつている 600,000 千円、計 1,700,000 千円を予定している。
3. 上記の原資としては、資金運用部資金からの借入金 600,000 千円、貸付回収金等 1,100,000 千円、計 1,700,000 千円を予定している。

昭 和 45 年 度 暫 定 予 算 資 金 計 画

支 出			収 入		
区 分	金 額(千円)		区 分	金 額(千円)	
貸 付 金	1,700,000		前 期 未 現 金 預 け 金	689,607	
事 業 損 金			資 金 運 用 部 借 入 金	600,000	
事 務 費	22,675		貸 付 回 収 金	550,331	
翌 日 へ 現 金 預 け 金 繰 越	560,944		事 業 益 金	443,519	
			雑 収 入	162	
合 計	2,283,619		合 計	2,283,619	

昭和45年度2090環境衛生金融公庫

甲号 収入支出暫定予算予定計算書

区 分	昭和45年度暫定予算 予 定 額 (千円)	
1 収 入	338,016	
2 支 出	144,526	
〔収入支出暫定予算予定額内訳〕		
収 入		
款・項・目別区分並びに各目の見積の事由及び計算の基礎		
款 ・ 項 ・ 目	昭和45年度暫定予算 予 定 額 (千円)	見 積 の 事 由 及 び 計 算 の 基 礎
0100-00 事業益金		
0101-00 事業益金		
0101-01 貸付金利息	334,966	貸付金残高を基礎として利息の収入見込額を算出
0200-00 雑収入		
0202-00 雑収入		
0202-01 雑収入	3,050	委託金融機関から受け入れる交付金利息等の収入見込額を計上

支 出

事 項 別 内 訳

項	事 項	昭和45年度暫定予算 予 定 額 (千円)	説 明
01 事業損金	事務運営に必要な経費	7,926	事務運営に必要な人件費及び事務費
	業務委託費	136,600	業務の一部を委託する金融機関に支払う手数料

収入支出暫定予算予定額科目別表

科 目	昭和45年度暫定予算 予 定 額 (千円)	科 目	昭和45年度暫定予算 予 定 額 (千円)
収 入		11-01 役 員 給	1,435
0100-00 事業益金		11-02 職 員 基 本 給	3,595
0101-00 事業益金		11-03 職 員 諸 手 当	114
0101-01 貸付金利息	334,966	11-04 超 過 勤 務 手 当	392
0200-00 雑 収 入		11-05 退 職 手 当	41
0202-00 雑 収 入		15-06 諸 支 出 金	510
0202-01 雑 収 入	3,050	12-07 旅 費	125
収 入 合 計	338,016	13-08 業 務 諸 費	1,614
支 出		19-09 交 際 費	100
01 事業損金	144,526	35-12 業 務 委 託 費	136,600

環 境 衛 生 金 融 公 庫

昭 和 45 年 度 暫 定 予 算 事 業 計 画

1. 昭和 45 年 4 月 1 日から 4 月 18 日までの期間における貸付金は総額 3,100,000 千円を予定している。
2. 上記の原資としては、資金運用部資金からの借入金 1,100,000 千円、貸付回収金等 2,000,000 千円、計 3,100,000 千円を予定している。

昭 和 45 年 度 暫 定 予 算 資 金 計 画

支 出			収 入		
区 分	金 額(千円)		区 分	金 額(千円)	
貸 付 金	3,100,000		前 期 末 現 金 預 け 金	1,190,076	
事 業 損 金	144,526		資 金 運 用 部 借 入 金	1,100,000	
事 務 費	7,926		貸 付 回 収 金	1,300,455	
業 務 委 託 費	136,600		事 業 益 金	334,966	
翌 日 へ 現 金 預 け 金 繰 越	684,021		雑 収 入	3,050	
合 計	3,928,547		合 計	3,928,547	

昭和45年度3010日本開発銀行

甲号 収入支出暫定予算予定計算書

区 分	昭和45年度暫定予算 予 定 額 (千円)	
1 収 入	5,760,389	
2 支 出	517,177	
〔収入支出暫定予算予定額内訳〕		
収 入		
款・項・目別区分並びに各目の見積の事由及び計算の基礎		
款 ・ 項 ・ 目	昭和45年度暫定予算 予 定 額 (千円)	見 積 の 事 由 及 び 計 算 の 基 礎
0100-00 事 業 益 金		
0101-00 事 業 益 金	5,747,796	
0101-01 貸 付 金 利 息	5,731,701	貸付金残高を基礎として利息の収入見込額を算出
0101-02 保 証 料	16,095	保証債務残高を基礎として保証料の収入見込額を算出
0200-00 雑 収 入	12,593	
0202-00 運 用 収 入		
0202-01 運 用 収 入	11,343	有価証券の運用による利息収入等の収入見込額を計上
0203-00 雑 収 入		
0203-01 雑 収 入	1,250	不用物品売払代等の収入見込額を計上

支 出

事 項 別 内 訳

項	事 項	昭和45年度暫定予算 予 定 額 (千円)	説 明
01 事業損金	事務運営に必要な経費	192,026	事務運営に必要な人件費及び事務費
	業務委託費	850	業務の一部を委託する金融機関に支払う手数料
	支払利息	324,301	産業投資特別会計からの借入等に伴う支払利息

収入支出暫定予算予定額科目別表

科 目	昭和45年度暫定予算 予 定 額 (千円)	科 目	昭和45年度暫定予算 予 定 額 (千円)
収 入		支 出	
0100-00 事業益金		01 事業損金	517,177
0101-00 事業益金	5,747,796	11-01 役員給	3,670
0101-01 貸付金利息	5,731,701	11-02 職員基本給	98,627
0101-02 保証料	16,095	11-03 職員諸手当	5,782
0200-00 雑収入	12,593	11-04 超過勤務手当	11,758
0202-00 運用収入		11-05 退職手当	1,140
0202-01 運用収入	11,343	15-06 諸支出金	11,590
0203-00 雑収入		12-07 旅 費	7,675
0203-01 雑収入	1,250	13-08 業務諸費	51,584
収入合計	5,760,389		

科 目	昭和45年度暫定予算 予 定 額 (千円)		科 目	昭和45年度暫定予算 予 定 額 (千円)	
19-09 交 際 費	200		99-12 支 払 利 息	324,301	
15-11 業 務 委 託 費	850				

開
銀

昭和 45 年度 日本開発銀行暫定予算事業計画

1. 日本開発銀行の昭和 45 年 4 月 1 日から 4 月 18 日までの期間における貸付の対象は、エネルギー、海運等の重要産業とし、貸付金額は 15,900,000 千円を予定している。
2. 上記の原資としては、自己資金 15,900,000 千円を予定している。

昭和45年度3020日本輸出入銀行

甲号 収入支出暫定予算予定計算書

区 分	昭和45年度暫定予算 予 定 額 (千円)	
1 収 入	3,243,622	
2 支 出	480,576	
〔収入支出暫定予算予定額内訳〕		
収 入		
款・項・目別区分並びに各目の見積の事由及び計算の基礎		
款 ・ 項 ・ 目	昭和45年度暫定予算 予 定 額 (千円)	見 積 の 事 由 及 び 計 算 の 基 礎
0100-00 事業益金		
0101-00 事業益金	3,233,050	
0101-01 貸付金利息	3,225,898	貸付金残高を基礎として利息の収入見込額を算出
0101-02 保証料	7,152	保証債務残高を基礎として保証料の収入見込額を算出
0200-00 雑収入	10,572	
0201-00 運用収入		
0201-01 運用収入	10,284	有価証券の運用による利息収入等の見込額を計上
0202-00 雑収入		
0202-01 雑収入	288	受託手数料収入等の収入見込額を計上

支 出

事 項 別 内 訳

項	事 項	昭和45年度暫定予算 予 定 額 (千円)	説 明
01 事業損金	事務運営に必要な経費	94,652	事務運営に必要な人件費及び事務費
	支 払 利 息	385,924	資金運用部資金からの借入れ等に伴う支払利息

収入支出暫定予算予定額科目別表

科 目	昭和45年度暫定予算 予 定 額 (千円)	科 目	昭和45年度暫定予算 予 定 額 (千円)
収 入		01 事業損金	480,576
0100-00 事業益金		11-01 役員給	3,080
0101-00 事業益金	3,233,050	11-02 職員基本給	38,398
0101-01 貸付金利息	3,225,898	11-03 職員諸手当	7,631
0101-02 保証料	7,152	11-04 超過勤務手当	4,661
0200-00 雑収入	10,572	11-05 退職手当	10,845
0201-00 運用収入		15-06 諸支出金	4,609
0201-01 運用収入	10,284	12-07 旅 費	4,646
0202-00 雑収入		13-08 業務諸費	20,582
0202-01 雑収入	288	19-09 交 際 費	200
収 入 合 計	3,243,622	99-12 支 払 利 息	385,924
支 出			

昭和 45 年度 日本輸出入銀行暫定予算事業計画

1. 日本輸出入銀行の昭和 45 年 4 月 1 日から 4 月 18 日までの期間における業務は、設備等の輸出、技術の提供、重要物資の輸入、海外投資及び海外事業等のために必要な資金の貸付等であり、貸付の金額は 21,500,000 千円を予定している。
2. 上記の原資としては、自己資金 12,500,000 千円及び産業投資特別会計からの出資金 9,000,000 千円、計 21,500,000 千円を予定している。